

介護福祉士実務者研修科

10月生募集（7か月コース）

熊本県立高等技術専門学校では、離職されている方々のために再就職に有利になるよう専門学校等に職業訓練を委託し、これから就こうとしている職業に必要な知識・技能を習得できるよう応援します。

対象者	ハローワークに求職申込みをした離職者の方
訓練期間	令和6年10月3日（木）～令和7年4月28日（月） 〔訓練時間〕午前9時20分から午後4時00分まで 〔職場実習期間中は実習先の就業規則に従った訓練時間となります〕 〔訓練休〕土・日曜日、祝日及び訓練施設が指定する日
訓練内容	初級～中級 別紙「訓練カリキュラム」を参照ください。
受講後期待できる職種	福祉・医療施設の介護職員、訪問介護員、看護補助員、福祉用具取扱事業所 など
取得可能資格	実務者研修（介護職員） 福祉住環境コーディネータ2級 ケア・コミュニケーション検定 認知症サポーター
所要経費	教科書等の諸経費として 約 26,000円 程度 検定料（自己負担）、職業訓練生総合保険料5,550円 が別途必要になります。 ※入学金・受講料は無料です。
訓練会場	熊本市中央区神水1丁目38-10 【実施機関】株式会社 総合プラント
駐車場	駐車場 10台（有料5,500円/月）なるべく公共交通機関をご利用ください。
受付期間	令和6年8月6日（火）～令和6年9月4日（水）
定員	20人 必要人数に達しなかったときは、コースを中止する場合があります。
申込方法	ハローワークで職業相談のうえ、「委託訓練受講申込書」及び「職業訓練希望調書」を提出してください。
受講者選考	選考検査を実施し、ハローワークと協議のうえ受講者を決定します。 【選考検査】9月12日（木）熊本県立高等技術専門学校 ただし、申込状況により選考検査を実施しないこともあります。 選考検査を実施しない場合及び受講可否については、郵送にて通知します。
その他	Excel・Word パソコン資格希望者は受験可能

《問合せ》熊本県立高等技術専門学校

熊本市南区幸田1丁目4番1号

Tel 096-378-0121

委託訓練カリキュラム(7か月)

コース番号	4		
訓練科名	介護福祉士実務者研修科	就職が期待される職務	福祉・医療施設の介護職員 訪問介護員、看護補助員 福祉用具取扱事業所
訓練期間	7か月		
訓練目標 仕上がり像	ヒューマンスキルとテクニカルスキルの双方を身に付けることで、求められる人材育成と就職後のエンployアビリティの向上を目指す。 介護福祉士実務者研修課程の修了認定が得られ、介護職として必要な知識、技能を身につける。正しい知識とアセスメント効果に基づく適切な介護技術が提供できる人材の育成。また、幅広いコミュニケーション力を身につけ、対人関係の感性と能力向上を目指し、介護の現場で即戦力として活躍することができる。		
科目		科目の内容	時間
各種行事(入所式・修了式、オリエンテーション)			9 H
訓練 の 内 容	就職支援	キャリアコンサルティング、自己分析・理解、仕事理解 求職活動のポイント、情報の収集法・求人の方 ジョブカード作成支援、履歴書・職務経歴書の作成 面接対策、Web面接対策、表現法、アプリ活用 ビジネスマナー、他者理解、傾聴力、コミュニケーション技法	25 H
	安全衛生	基礎知識、VDT作業、安全衛生、災害予防、ハラスメント	3 H
	デジタルリテラシー	ハードウェア・ソフトウェア・OS、ネットワーク・クラウド、セキュリティ・モラル、リスクマネジメント	6 H
	認知症サポーター養成講座	認知症とは、中核症状、行動・心理症状とその支援、診断治療、予防	2 H
	職務の理解	介護職とは、介護職の役割、介護職の職業倫理、各施設の違い・特徴	6 H
	薬の理解	薬の基礎的知識、種類と効能、副作用、疾患病態に合わせた投薬治療	6 H
	人間の尊厳と自立	尊厳と自立、多面的な理解と尊厳、自立・自律の支援、人権と尊厳	5 H
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度創設の背景と目的、基礎的理解、専門職の役割	5 H
	社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、諸制度	30 H
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士の制度、尊厳の保持、介護福祉士の倫理	10 H
	介護の基本Ⅱ	生活の理解と支援、実践における連携、安全の確保とリスクマネジメント	20 H
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション技術、利用者・家族・チームコミュニケーション	20 H
	介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	20 H
	介護過程Ⅱ	介護過程の実践的展開、施設・在宅で暮らす高齢者の介護過程	25 H
	発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴うこととからだの変化と日常生活への影響	10 H
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、心理、高齢者に多くみられる症状・疾病等	20 H
	認知症の理解Ⅰ	理念と視点、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり・支援の基本	10 H
	認知症の理解Ⅱ	医学的側面からみた認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際	20 H
	障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴	10 H
	障害の理解Ⅱ	医学的側面からみた障害の理解、障害児・者への支援の実際	20 H
こころとからだのしくみⅠ	介護に関連するからだのしくみの理解	20 H	
こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、介護におけるポイント	60 H	
医療的ケア	実施の基礎知識、医療的ケア、清潔保持と感染予防、健康状態の把握、 喀痰吸引・経管栄養(基礎的知識・実施手順)実施手順解説	50 H	
福祉住環境コーディネーター	福祉住環境コーディネーターの役割、高齢者の健康と自立福祉用具・介護用品の機能と 利用、快適な住宅・住環境設備、福祉住環境コーディネーター2級試験対策	54 H	
実 技	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、居住環境の整備と用具の活用、介護技術の基本(移動・移乗、食事 入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助)	20 H
	生活支援技術Ⅱ	介護技術(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、 口腔清潔、睡眠、終末期)	30 H
	介護過程Ⅲ	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開	45 H
	医療的ケア演習	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引、経管栄養、救急蘇生法等演習	12 H
	介護技術演習	介護知識・技術総合演習	72 H
	介護予防	介護予防の意義、目的、企画、レクリエーション実践	18 H
	ケア・コミュニケーション	目的と役割、好感信頼を高めるコミュニケーション、ホスピタリティ・チームワーク・症状に 応じたコミュニケーション、ケア・コミュニケーション検定対策	36 H
	パソコン演習	パソコン基本操作、タイピング演習、Word基本操作、文書作成、編集、表作成、 オブジェクト挿入、Excel基本操作、表編集、数式と関数、グラフ作成	42 H
施設実習	介護施設実習(4日間)	24 H	
計			765 H
試験名 応募受付期間 試験日	■介護福祉士実務者研修 必須科目履修および一定評価以上により修了 ■福祉住環境コーディネーター2級 1ヶ月前に申込 7~8月、11~12月 ■ケア・コミュニケーション検定 申込から2週間後 随時 ■認知症サポーター 必須科目履修後認定		
主要な教室設備 (参考)	パソコン機器一式、プリンタ、プロジェクタ、ホワイトボード、マイク、インターネット環境 カリキュラムで使用するアプリケーションソフト一式 特殊寝台モーターベッド、車イス、ポータブルトイレ、杖、その他福祉用具等		
備考	パソコン試験会場認定校のため随時受験可能 ■Excel®表計算処理技能認定試験(2019) 2.3級 申込から1週間後 随時 ■Word文書処理技能認定試験(2019) 2.3級 申込から1週間後 随時		

(様式3-4号)

訓練実施施設の地図

施設名

株式会社総合プラント



受託施設名 株式会社総合プラント

郵便番号 862-0954

住所 熊本市中央区神水1丁目38番10号

電話番号 096-385-9888

最寄りの駅またはバス停からの所要時間(80m~100mを1分として計算) ・神水交差点電停徒歩6分 ・北窪バス停徒歩1分

最寄りの駅またはバス停からの距離 ・神水交差点電停 約550m ・北窪バス停 約100m

駐車場の有無 ■ 駐車場有り (10 台 (無料 ・ 有料 (5,500 円/月)) □ 駐車場無し